

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	肝付町学校給食センターsteamコンベクションオープン整備事業	肝付町	4,374,000	4,300,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	高山中学校生徒用机・イス整備事業	肝付町	2,332,800	2,100,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	肝付町学校給食センタースチームコンベクションオープン整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町	
交付金事業実施場所		肝付町新富	
交付金事業の概要	<p>肝付町では、町の教育基本計画の「食育」に基づき食育の推進に取り組んでいます。 肝付町学校給食センターにおいて、耐用年数を大幅に経過し、調理業務に様々な支障をきたしているスチームコンベクションオープンの更新に交付金を充当します。</p> <p>電気式スチームコンベクションオープン20段仕様 1台整備 ・幅1,000×奥行773×高さ1,800(mm) ・電源 三相200V、50/60Hz ・ラックは20段分離、・ホテルパンサイズ1/1対応 ・庫内温度最大320℃の加熱、・50段階の蒸気量調整、4段階の風量調節が可能であること ・焼き物、蒸し物、煮物、蒸し焼きなどあらゆる加熱調理に対応できること</p>		
総事業費	4,374,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,300,000 0 4,300,000
交付金事業の成果目標	<p>学校生活に欠かすことのできない給食調理環境を整備することで、栄養のバランスに配慮した献立の作成や調理方法の指導指示等を行うとともに、食に関する指導の充実を図るなど児童、生徒及び教職員の給食環境の向上を図り、また、メニュー等を充実させることで地産地消を始めとした食育の推進をより加速させ、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。</p>		
交付金事業の成果指標	<p>栄養のバランスに配慮した新メニューの提供 平成28年度:10回/年 → 平成30年度:15回/年 (50%増)</p>		
交付金事業の成果及び評価	<p>本事業により、老朽化したスチームコンベクションオープンについて更新を行うことができ、学校給食の調理業務をよりスムーズに行える環境を整備することができました。今後、栄養のバランスに配慮した献立の作成や調理方法の指導指示等を行うとともに、食に関する指導の充実を図るなど児童、生徒及び教職員の給食環境の向上を図ることが期待できます。また、新メニューを充実させることで地産地消を始めとした食育の推進をより加速させ、地域住民の福祉の向上に寄与することができると考えています。 「栄養のバランスに配慮した新メニューの提供」については平成31年度に改めて達成度合いを測定予定です。</p>		
交付金事業の契約の概要			
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方
	スチームコンベクションオープン整備	指名競争入札	鹿児島アイホー調理機株式会社
		計	4,374,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	平成31年度

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	高山中学校生徒用机・イス整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町		
交付金事業実施場所		肝付町前田		
交付金事業の概要	<p>肝付町では、町の基本計画の「安心・安全な教育環境の整備」に基づき、安心して学校生活がおくれるように教育環境の整備・管理に努めています。生徒が落ち着いて学習に専念できる環境を整備するため、長年の使用で安全性に問題のある高山中学校の机、椅子の更新に交付金を充当します。</p> <p>【生徒用机・イス 120組】</p> <p>(1)机 120個・・・サイズL</p> <p>(2)イス 120脚・・・サイズL</p>			
総事業費	2,397,600	交付金充当額	2,100,000	
		うち文部科学省分	0	
		うち経済産業省分	2,100,000	
交付金事業の成果目標	教育施設で使用する備品を整備することで、生徒が落ち着いて学習に専念できる教育環境を整備し、教育の振興とともに、地域住民の福祉の向上を図ることを目標とします。			
交付金事業の成果指標	肝付町内小中学校児童・生徒用 机・椅子更新計画(平成29年度～平成35年度:1,135組) 平成29年度進捗率:10.6%(120組)			
交付金事業の成果及び評価	本事業により、高山中学校における生徒用机・イスを整備したことで、町の小中学校児童・生徒用机・イス更新計画の進捗率は10.6%となり、生徒が落ち着いて学習に専念できる教育環境を整えることができました。今後も計画的に机・椅子を更新していくことで、学校環境を適切に維持し、地域住民の福祉の向上を図ることを継続する予定です。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	机・イス整備	指名競争入札	株式会社久永鹿屋営業所	2,332,800
	計			2,332,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無	無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	無	

(備考) (1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載